

中小企業動向調査

2026年4-6月期の実績

2026年7-9月期の見通し

調査要領

1. 調査目的 川崎市内中小企業の動向調査
2. 調査時期 2026年6月上旬
3. 調査方法 当金庫お取引先への郵送
4. 分析方法 各質問項目にかかるD I (Diffusion Index 拡散指数、判断指数)を中心に過去の調査結果の推移を踏まえて傾向をとらえた。
なお、D Iとは選択肢の回答構成比を比較するものであり、例えば、企業の景況感を総合的に示す業況D I (業況判断指数)についてみると、前期に比べた業況について「良い」、「やや良い」、「変わらず」、「やや悪い」、「悪い」の選択肢のうち、「良い」、「やや良い」と回答した企業の割合から「やや悪い」、「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた値を示している。
5. 調査対象企業数、有効回答率等の内訳

	調査対象企業の範囲	対象企業数	回答企業数	回答率 (%)
製造業	従業員数 300人以下	162	121	74.6
卸売業	〃 100人以下	58	39	67.2
小売業	〃 50人以下	80	42	52.5
建設業	〃 300人以下	82	62	75.6
不動産業	〃 300人以下	80	55	68.7
運輸業	〃 300人以下	55	46	83.6
サービス業	〃 50人以下	145	100	68.9
合計		662	465	70.2

川崎市内の景況感、横ばい状態が続き、先行きは不透明

概況

今期（2026年4-6月期）の川崎市内中小企業の景況感を総合的に示す業況DI（業況判断指数）は、前期と比べて0.7ポイント低下の4.3と横ばいを示した。前期と比べると、サービス業において大幅な改善、小売業、不動産業において改善を示したが、建設業は大幅な後退、製造業、卸売業は後退となった。また、売上額DIは前期比5.7ポイント上昇の6.5と改善、収益DIは前期比2.6ポイント上昇の△1.9と横ばいとなった。

次期（2026年7-9月期）業況DIは、11.4ポイント低下の△7.1、売上額DIは17.2ポイント低下の△10.7、収益DIは16.4ポイント低下の△18.3と大幅な後退となる見通しであり、先行きは依然不透明となることが予想される。

最近の事業経営上の問題点については、「原材料高」、「人手不足」、「売上の停滞・減少」の回答が多く、当面の重点経営施策については、「経費を節減する」、「人材を確保する」、「販路を広げる」とする回答が多かった。

○業況DI

業種別に、今期（2026年4-6月期）業況DIを前期（2026年1-3月期）と比較すると、サービス業において大幅な改善、小売業、不動産業において改善を示したが、建設業は大幅な後退、製造業、卸売業は後退となった。

次期（2026年7-9月期）業況DIは、小売業、不動産業、サービス業で大幅な後退、製造業、建設業、運輸業は後退となる見通しであり、全体では11.4ポイント低下の△7.1と、大幅な後退となることが予想される。

概況／業況DI 最新と見通し

時期 業種	2025年							前期比増減		
	2025年				2026年			見通し	今期	見通し
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	4-6	7-9	
全体	△ 0.9	1.5	△ 0.9	4.3	5.0	4.3	△ 7.1	△ 0.7	△ 11.4	
製造業	△ 8.4	△ 11.4	△ 14.5	△ 7.9	5.7	2.5	△ 6.9	△ 3.2	△ 9.4	
卸売業	△ 17.0	△ 5.1	0.0	10.8	7.4	2.6	0.0	△ 4.8	△ 2.6	
小売業	△ 4.5	4.2	△ 7.0	0.0	△ 12.7	△ 7.3	△ 40.0	5.4	△ 32.7	
建設業	12.0	17.5	△ 1.6	5.3	12.5	△ 11.3	△ 14.5	△ 23.8	△ 3.2	
不動産業	1.6	14.8	0.0	10.2	6.9	12.7	△ 5.5	5.8	△ 18.2	
運輸業	12.5	13.1	8.3	28.9	30.9	31.1	23.3	0.2	△ 7.8	
サービス業	2.2	△ 5.4	13.5	2.2	△ 5.4	5.0	△ 6.0	10.4	△ 11.0	

○売上額DI・収益DI

売上額DIは、前期比5.7ポイント上昇の6.5と改善となった。次期売上額DIの見通しは、17.2ポイント低下の△10.7と大幅な後退を予想している。

収益DIは、前期比2.6ポイント上昇の△1.9と横ばいとなった。次期収益DIの見通しは、16.4ポイント低下の△18.3と大幅な後退を予想している。

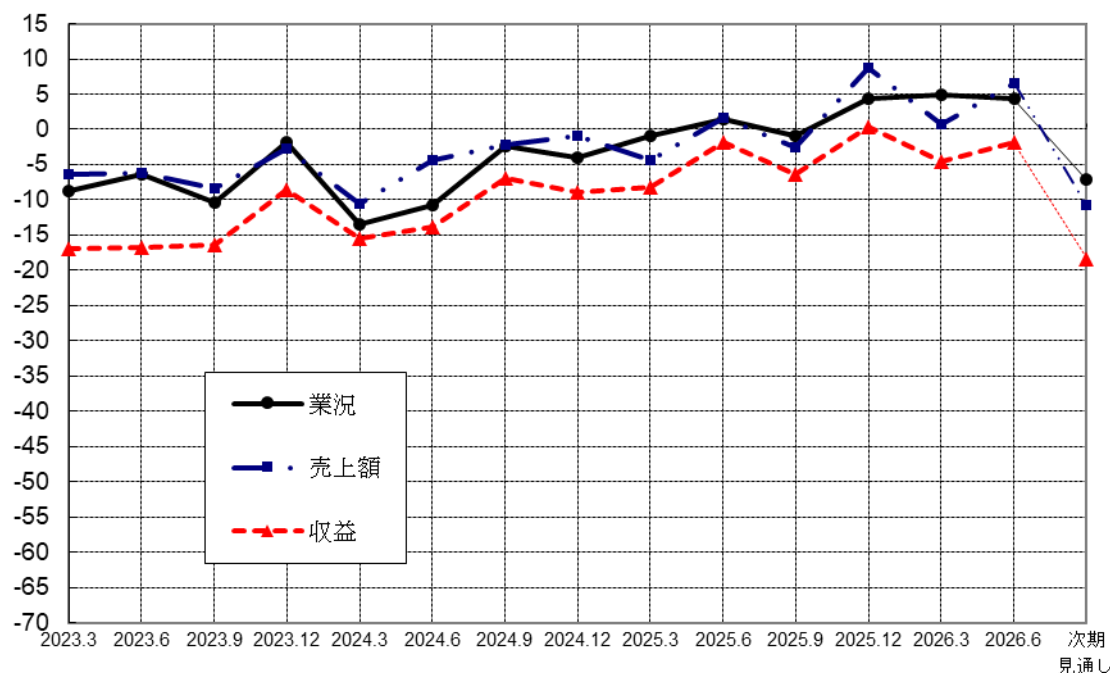
概況／売上額DI 最新と見通し

時期 業種	2025年				2026年		見通し	前期比増減	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	今期 4-6	見通し 7-9
全 体	△ 4.3	1.6	△ 2.6	8.7	0.8	6.5	△ 10.7	5.7	△ 17.2
製 造 業	△ 17.9	△ 11.5	△ 16.2	2.6	△ 2.5	5.8	△ 10.1	8.3	△ 15.9
卸 売 業	△ 17.1	2.6	18.0	21.6	0.0	20.5	0.0	20.5	△ 20.5
小 売 業	6.7	14.3	△ 9.1	17.1	△ 2.1	4.8	△ 24.4	6.9	△ 29.2
建 設 業	5.2	12.7	△ 11.1	6.7	10.4	△ 11.3	△ 34.4	△ 21.7	△ 23.1
不 動 産 業	0.0	14.7	1.8	12.1	1.7	5.4	△ 11.1	3.7	△ 16.5
運 輸 業	12.2	13.0	0.0	24.5	16.3	41.3	22.7	25.0	△ 18.6
サ ー ビ ス 業	△ 2.1	△ 9.7	10.3	△ 1.0	△ 6.5	△ 2.0	△ 10.2	4.5	△ 8.2

概況／収益DI 最新と見通し

時期 業種	2025年				2026年		見通し	前期比増減	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	今期 4-6	見通し 7-9
全 体	△ 8.2	△ 1.9	△ 6.3	0.4	△ 4.5	△ 1.9	△ 18.3	2.6	△ 16.4
製 造 業	△ 15.4	△ 17.2	△ 13.7	△ 0.8	△ 3.3	4.9	△ 16.8	8.2	△ 21.7
卸 売 業	△ 19.5	20.5	15.4	16.2	0.0	15.4	△ 5.3	15.4	△ 20.7
小 売 業	△ 8.9	△ 8.2	△ 29.5	△ 19.5	△ 33.3	△ 23.8	△ 39.0	9.5	△ 15.2
建 設 業	△ 5.1	0.0	△ 14.2	3.4	3.4	△ 16.1	△ 36.1	△ 19.5	△ 20.0
不 動 産 業	△ 3.2	14.7	7.4	6.9	△ 1.7	3.6	△ 16.6	5.3	△ 20.2
運 輸 業	12.5	19.6	△ 4.1	13.3	11.6	26.1	11.4	14.5	△ 14.7
サ ー ビ ス 業	△ 7.5	△ 10.9	1.0	△ 7.6	△ 7.5	△ 15.3	△ 19.6	△ 7.8	△ 4.3

DIの推移



業況DIの見通し・実績差異

時期 業況DI	2024年		2025年				2026年		
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
見通し	△ 15.1	△ 2.7	△ 8.7	△ 6.4	△ 10.1	△ 3.7	△ 6.7	△ 6.8	△ 7.1
実績	△ 2.3	△ 4.0	△ 0.9	1.5	△ 0.9	4.3	5.0	4.3	-----
差異	12.8	△ 1.3	7.8	7.9	9.2	8.0	11.7	11.1	-----

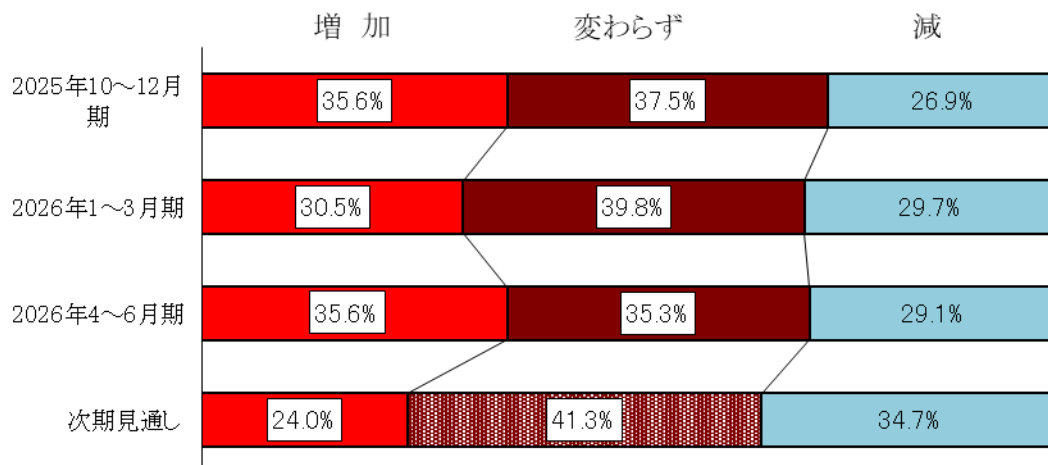
DIの業種別比較

業種	業況DI	業種	売上額DI	業種	収益DI
運輸業	31.1	運輸業	41.3	運輸業	26.1
不動産業	12.7	卸売業	20.5	卸売業	15.4
サービス業	5.0	全体	6.5	製造業	4.9
全体	4.3	製造業	5.8	不動産業	3.6
卸売業	2.6	不動産業	5.4	全体	△ 1.9
製造業	2.5	小売業	4.8	サービス業	△ 15.3
小売業	△ 7.3	サービス業	△ 2.0	建設業	△ 16.1
建設業	△ 11.3	建設業	△ 11.3	小売業	△ 23.8

各指標の推移(全業種)

時期 指標	2025年				2026年		見通し 7-9	前期比増減	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6		今期 4-6	見通し 7-9
	業況	△ 0.9	1.5	△ 0.9	4.3	5.0	4.3	△ 7.1	△ 0.7
売上額	△ 4.3	1.6	△ 2.6	8.7	0.8	6.5	△ 10.7	5.7	△ 17.2
収益	△ 8.2	△ 1.9	△ 6.3	0.4	△ 4.5	△ 1.9	△ 18.3	2.6	△ 16.4
販売価格	33.5	34.5	28.3	29.8	26.9	37.8	33.9	10.9	△ 3.9
仕入価格	62.8	62.6	55.5	53.4	57.3	75.3	68.1	18.0	△ 7.2
在庫	△ 1.6	△ 3.4	△ 5.2	△ 5.9	△ 4.6	△ 10.8	△ 10.1	△ 6.2	0.7
資金繰り	△ 3.7	△ 4.3	△ 2.4	0.0	△ 2.0	△ 1.9	△ 8.0	0.1	△ 6.1
残業時間	△ 2.4	△ 4.1	△ 8.9	0.9	△ 4.1	△ 3.9	△ 7.8	0.2	△ 3.9
前年売上額	1.0	1.7	2.2	6.3	1.5	4.7		3.2	
前年収益	△ 3.5	△ 4.3	△ 3.5	△ 1.3	△ 4.5	△ 2.6		1.9	

1. 売上額増減企業数の推移



2. 最近の事業経営上の問題点 (複数回答)

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	原材料高 45.5 (33.4)	人手不足 33.8 (34.3)	売上の停滞・減少 27.9 (32.8)	人件費の増加 25.8 (32.5)	利幅の縮小 19.7 (18.3)
製 造 業	原材料高 56.7 (44.7)	売上の停滞・減少 30.0 (39.0)	仕入先からの 値上げ要請 30.0 (13.8)	人手不足 24.2 (31.7)	利幅の縮小 21.7 (15.4)
卸 売 業	仕入先からの 値上げ要請 33.3 (12.5)	売上の停滞・減少 25.6 (45.0)	同業者間の 競争激化 23.1 (25.0)	為替レートの変動 20.5 (7.5)	人手不足 17.9 (25.0)
小 売 業	仕入先からの 値上げ要請 54.8 (36.2)	売上の停滞・減少 40.5 (46.8)	人件費の増加 26.2 (38.3)	利幅の縮小 26.2 (27.7)	人手不足 21.4 (21.3)
建 設 業	材料価格の上昇 71.0 (46.6)	人手不足 50.0 (58.6)	売上の停滞・減少 27.4 (20.7)	下請の確保難 25.8 (36.2)	利幅の縮小 21.0 (17.2)
不 動 産 業	商品物件の不足 46.3 (34.5)	商品物件の高騰 37.0 (32.7)	売上の停滞・減少 31.5 (32.7)	同業者間の 競争激化 29.6 (47.3)	大手企業との 競争激化 24.1 (27.3)
運 輸 業	人手不足 71.7 (62.8)	材料価格の上昇 69.6 (41.9)	人件費の増加 39.1 (48.8)	利幅の縮小 10.9 (18.6)	売上の停滞・減少 8.7 (18.6)
サービ業	材料価格の上昇 46.5 (38.0)	人手不足 35.4 (32.6)	人件費の増加 34.3 (43.5)	売上の停滞・減少 28.3 (26.1)	利幅の縮小 21.2 (18.5)

()内は前期

「原材料高」、「人手不足」、「売上の停滞・減少」が全体の上位3項目となっており、多くの業種が事業経営上の問題点として捉えている。

3. 当面の重点経営施策 (複数回答)

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	経費を節減する 39.3 (39.1)	人材を確保する 37.5 (39.7)	販路を広げる 28.4 (33.0)	情報力を強化する 20.0 (20.5)	教育訓練を強化する 14.5 (14.4)
製 造 業	経費を節減する 43.3 (41.5)	販路を広げる 42.5 (46.3)	人材を確保する 34.2 (39.0)	情報力を強化する 29.2 (25.2)	新製品・技術を開発する 18.3 (20.3)
卸 売 業	販路を広げる 51.3 (65.9)	情報力を強化する 33.3 (29.3)	経費を節減する 20.5 (29.3)	人材を確保する 17.9 (24.4)	提携先を見つける 10.3 (26.8)
小 売 業	経費を節減する 57.1 (46.8)	品揃えを改善する 35.7 (31.9)	売れ筋商品を取扱う 23.8 (27.7)	人材を確保する 21.4 (14.9)	仕入先を開拓・選別する 19.0 (10.6)
建 設 業	人材を確保する 57.4 (67.2)	経費を節減する 37.7 (39.7)	技術力を高める 34.4 (25.9)	販路を広げる 32.8 (31.0)	教育訓練を強化する 21.3 (10.3)
不 動 産 業	情報力を強化する 55.6 (61.8)	経費を節減する 29.6 (30.9)	提携先を見つける 24.1 (18.2)	販路を広げる 20.4 (29.1)	不動産の有効活用を図る 16.7 (20.0)
運 輸 業	人材を確保する 71.7 (73.8)	経費を節減する 30.4 (31.0)	労働条件を改善する 23.9 (26.2)	販路を広げる 19.6 (35.7)	教育訓練を強化する 19.6 (9.5)
サービス業	経費を節減する 44.4 (44.6)	人材を確保する 39.4 (42.4)	販路を広げる 20.2 (19.6)	労働条件を改善する 17.2 (14.1)	技術力を強化する 15.2 (15.2)

()内は前期

前期に引き続き、「経費を節減する」、「人材を確保する」、「販路を広げる」が全体の上位3項目となっており、多くの業種が重点経営施策と位置付けている。

4. 借入の動き・設備の状況

		(%)			(%)		
		借入の 実施	借入の予定		設備の状況		
			あり	なし	過剰	適正	不足
全 体	今期	21.8	16.0	84.0	5.2	78.7	16.1
	前期	24.0	19.2	80.8	6.0	78.1	15.9
製 造 業	今期	17.4	12.5	87.5	4.2	77.5	18.3
	前期	17.9	14.0	86.0	5.7	77.2	17.1
卸 売 業	今期	20.5	18.4	81.6	2.7	78.4	18.9
	前期	35.9	25.6	74.4	2.6	82.0	15.4
小 売 業	今期	14.3	7.3	92.7	0.0	81.0	19.0
	前期	10.6	10.6	89.4	4.2	77.0	18.8
建 設 業	今期	30.6	24.6	75.4	6.6	80.3	13.1
	前期	36.2	28.1	71.9	7.0	82.5	10.5
不 動 産 業	今期	25.5	31.5	68.5	-----	-----	-----
	前期	31.0	34.5	65.5			
運 輸 業	今期	30.4	15.2	84.8	15.2	67.4	17.4
	前期	27.9	12.8	87.2	11.6	72.1	16.3
サービ 業	今期	19.2	9.3	90.7	4.1	83.5	12.4
	前期	19.8	15.4	84.6	5.4	78.3	16.3

借入の動きは、前期と比べ実施が2.2ポイント減少、予定ありが3.2ポイント減少、予定なしが3.2ポイント上昇した。設備の状況は、全体として適正とする企業が大半を占めている。

5. 設備投資の実施・予定

		実施の有無		実施内容(複数回答)					(%)
		実施 した	実施 しない	事業用 土地・ 建物	機械・ 設備の 新・増設	機械・ 設備の 更改	事務 機器	車両	その他
全 体	予定	39.1	60.9	16.0	41.6	38.4	24.8	28.0	7.2
	今期	37.8	62.2	20.7	34.3	31.4	29.3	30.7	6.4
	前期	38.9	61.1	17.6	31.1	39.9	31.1	33.8	5.4
製 造 業	予定	38.2	61.8	7.7	41.0	51.3	28.2	20.5	5.1
	今期	35.7	64.3	12.2	43.9	31.7	26.8	24.4	2.4
	前期	39.3	60.7	19.6	26.1	50.0	37.0	30.4	2.2
卸 売 業	予定	41.7	58.3	30.0	40.0	10.0	30.0	20.0	0.0
	今期	30.0	70.0	33.3	22.2	0.0	44.4	55.6	0.0
	前期	36.8	63.2	14.3	28.6	14.3	21.4	57.1	7.1
小 売 業	予定	27.6	72.4	37.5			62.5	25.0	50.0
	今期	24.3	75.7	44.4	-----	-----	55.6	22.2	44.4
	前期	27.9	72.1	25.0			33.3	33.3	41.7
建 設 業	予定	41.3	58.7	26.3	26.3	42.1	31.6	57.9	10.5
	今期	49.2	50.8	27.6	20.7	27.6	31.0	51.7	10.3
	前期	39.6	60.4	19.0	28.6	23.8	47.6	52.4	0.0
運 輸 業	予定	59.5	40.5	4.5	59.1	45.5	18.2		0.0
	今期	60.0	40.0	16.7	33.3	54.2	29.2	----	0.0
	前期	58.5	41.5	12.5	50.0	66.7	25.0		0.0
サービ 業	予定	32.9	67.1	18.5	33.3	33.3	25.9	44.4	3.7
	今期	31.5	68.5	17.9	32.1	35.7	35.7	39.3	3.6
	前期	35.2	64.8	16.1	25.8	41.9	32.3	41.9	3.2

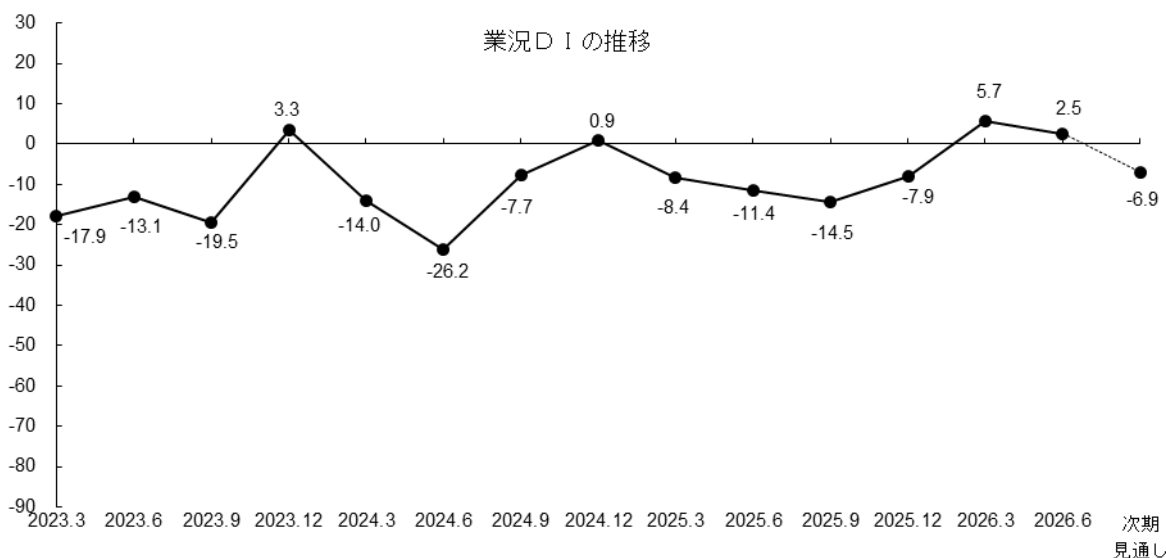
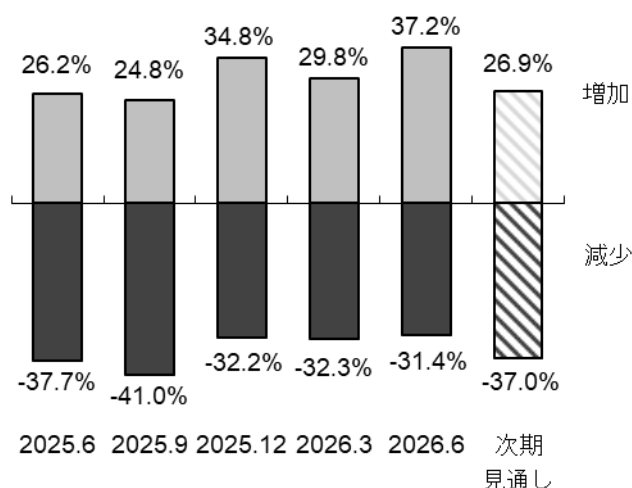
今期の設備投資実施企業の割合は前期比1.1ポイント減であったが、建設業、運輸業は増加した。

製造業

今期の業況D Iは前期比3.2ポイント低下の2.5と後退、売上額D Iは前期比8.3ポイント上昇の5.8、収益D Iは前期比8.2ポイント上昇の4.9と改善となった。

次期見通しについては、業況D Iは後退、売上額D I、収益D Iは大幅な後退を予想している。

売上額増減企業の推移



各指標の推移(製造業)

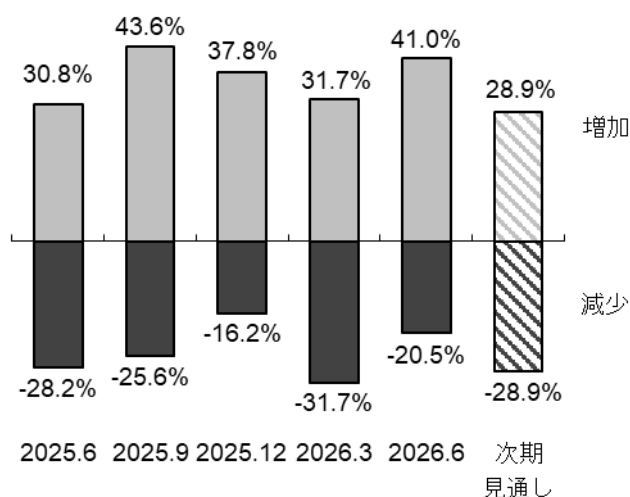
指標	時期	2025年						見通し	前期比増減	
		1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6		7-9	今期
業況		△ 8.4	△ 11.4	△ 14.5	△ 7.9	5.7	2.5	△ 6.9	△ 3.2	△ 9.4
売上額		△ 17.9	△ 11.5	△ 16.2	2.6	△ 2.5	5.8	△ 10.1	8.3	△ 15.9
受注額		△ 9.0	△ 15.6	△ 12.8	△ 4.4	△ 4.8	5.0	△ 10.9	9.8	△ 15.9
収益		△ 15.4	△ 17.2	△ 13.7	△ 0.8	△ 3.3	4.9	△ 16.8	8.2	△ 21.7
販売価格		20.6	19.8	19.0	21.1	19.5	33.4	30.3	13.9	△ 3.1
仕入価格		58.2	58.2	50.4	56.6	64.5	80.0	67.8	15.5	△ 12.2
在庫		14.0	8.2	3.5	3.6	6.5	1.7	△ 0.8	△ 4.8	△ 2.5
資金繰り		0.0	△ 4.9	△ 0.9	0.9	3.2	△ 0.9	△ 9.3	△ 4.1	△ 8.4
残業時間		△ 8.2	△ 8.3	△ 18.8	△ 3.5	△ 10.5	△ 5.8	△ 9.3	4.7	△ 3.5
前年売上額		△ 13.0	△ 9.8	△ 22.4	△ 1.8	△ 4.1	5.8		9.9	
前年収益		△ 11.5	△ 13.1	△ 14.7	△ 8.8	△ 8.9	2.5		11.4	

卸 売 業

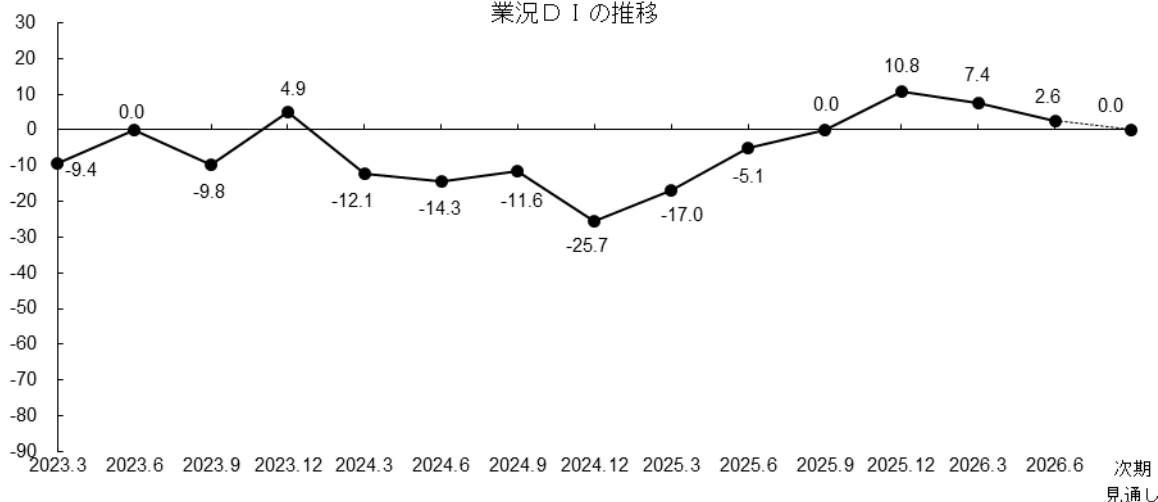
今期の業況D Iは前期比 4.8 ポイント低下の2.6と後退、売上額D Iは前期比20.5ポイント上昇の20.5、収益D Iは前期比15.4ポイント上昇の15.4と大幅な改善となった。

次期見通しについては、業況D Iは横ばい、売上額D I、収益D Iは大幅な後退を予想している。

売上額増減企業の推移



業況D Iの推移



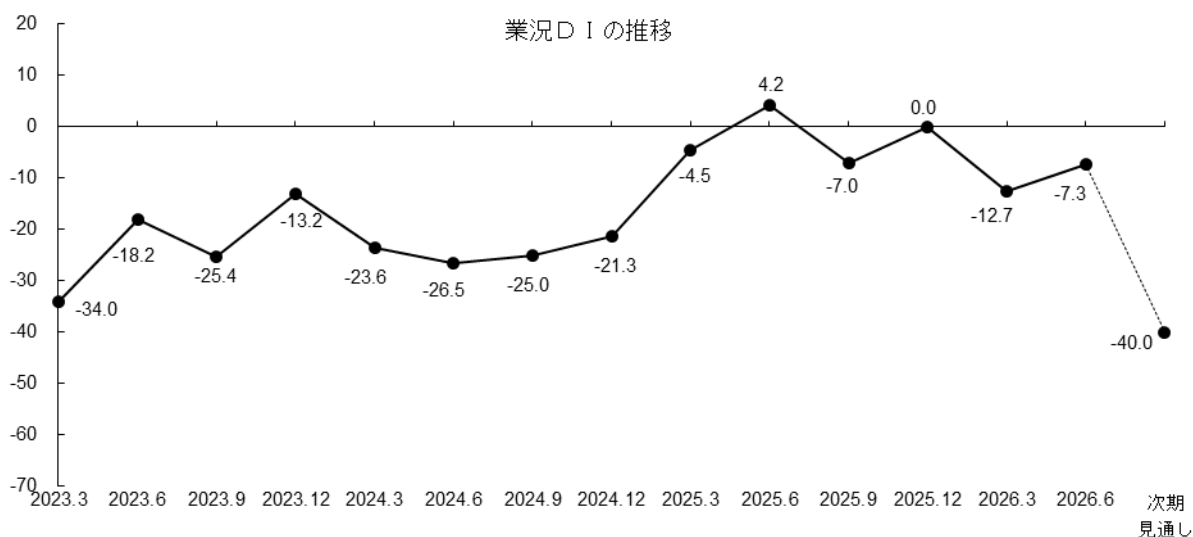
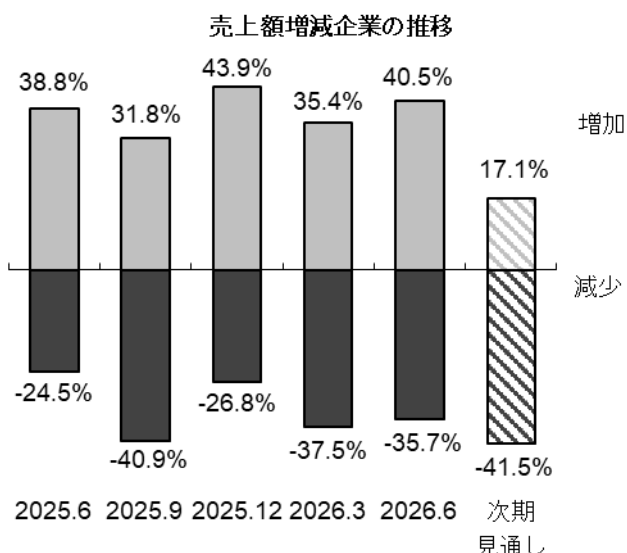
各指標の推移(卸売業)

時期 指標	2025年							見通し 7-9	前期比増減	
	2025年				2026年		今期		見通し	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	4-6		7-9	
業況	△ 17.0	△ 5.1	0.0	10.8	7.4	2.6	0.0	△ 4.8	△ 2.6	
売上額	△ 17.1	2.6	18.0	21.6	0.0	20.5	0.0	20.5	△ 20.5	
収益	△ 19.5	20.5	15.4	16.2	0.0	15.4	△ 5.3	15.4	△ 20.7	
販売価格	56.1	43.6	23.1	35.1	19.5	58.9	44.7	39.4	△ 14.2	
仕入価格	63.5	61.5	41.0	46.0	36.5	64.1	55.2	27.6	△ 8.9	
在庫	2.5	5.1	△ 10.5	△ 5.4	0.0	△ 5.1	7.9	△ 5.1	13.0	
資金繰り	△ 17.0	△ 7.7	△ 13.1	2.7	△ 17.0	△ 10.2	△ 15.8	6.8	△ 5.6	
残業時間	2.5	7.9	△ 8.1	13.9	7.5	10.6	5.6	3.1	△ 5.0	
前年売上額	△ 7.3	10.2	15.4	29.7	0.0	30.8		30.8		
前年収益	△ 7.3	12.8	7.7	21.6	2.5	12.8		10.3		

小 売 業

今期の業況D Iは前期比5.4ポイント上昇の△7.3、売上額D Iは前期比6.9ポイント上昇の4.8、収益D Iは前期比9.5ポイント上昇の△23.8といずれも改善となった。

次期見通しについては、業況D I、売上額D I、収益D Iのいずれも大幅な後退を予想している。



各指標の推移(小売業)

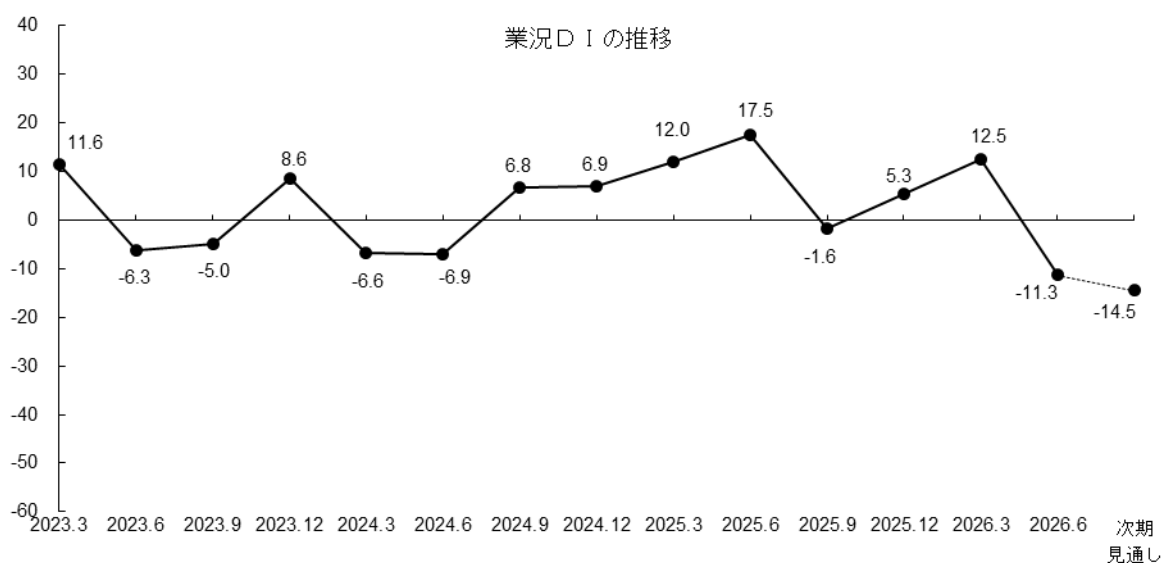
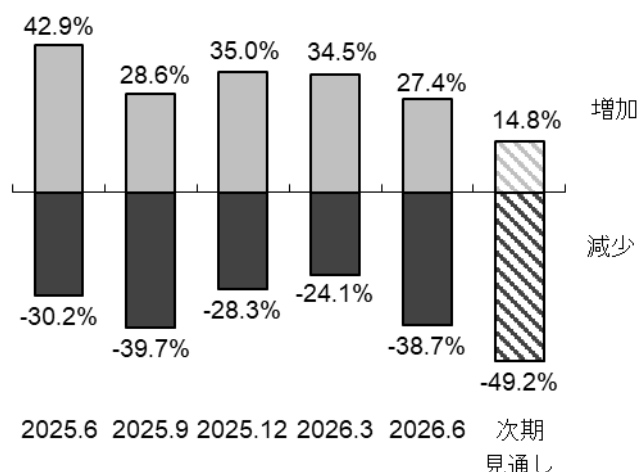
時期 指標	2025年				2026年		見通し	前期比増減	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	今期 4-6	見通し 7-9
業況	△ 4.5	4.2	△ 7.0	0.0	△ 12.7	△ 7.3	△ 40.0	5.4	△ 32.7
売上額	6.7	14.3	△ 9.1	17.1	△ 2.1	4.8	△ 24.4	6.9	△ 29.2
収益	△ 8.9	△ 8.2	△ 29.5	△ 19.5	△ 33.3	△ 23.8	△ 39.0	9.5	△ 15.2
販売価格	71.2	63.3	45.5	46.3	50.0	47.6	56.1	△ 2.4	8.5
仕入価格	77.7	83.7	65.9	65.8	64.6	76.2	85.4	11.6	9.2
在庫	△ 4.4	△ 6.1	△ 4.6	9.8	△ 2.1	2.4	△ 4.9	4.5	△ 7.3
資金繰り	△ 15.6	△ 20.4	△ 15.9	△ 12.2	△ 10.4	△ 11.9	△ 17.5	△ 1.5	△ 5.6
残業時間	△ 7.0	△ 10.6	2.2	4.9	△ 4.2	4.8	△ 5.0	9.0	△ 9.8
前年売上額	6.7	14.3	11.4	△ 4.9	△ 8.4	△ 4.7		3.7	
前年収益	△ 13.3	△ 12.2	△ 13.7	△ 26.8	△ 37.5	△ 23.8		13.7	

建設業

売上額増減企業の推移

今期の業況D Iは前期比23.8ポイント低下の△11.3、売上額D Iは前期比21.7ポイント低下の△11.3、収益D Iは前期比19.5ポイント低下の△16.1といずれも大幅な後退となった。

次期見通しについては、業況D Iは後退、売上額D I、収益D Iは大幅な後退を予想している。



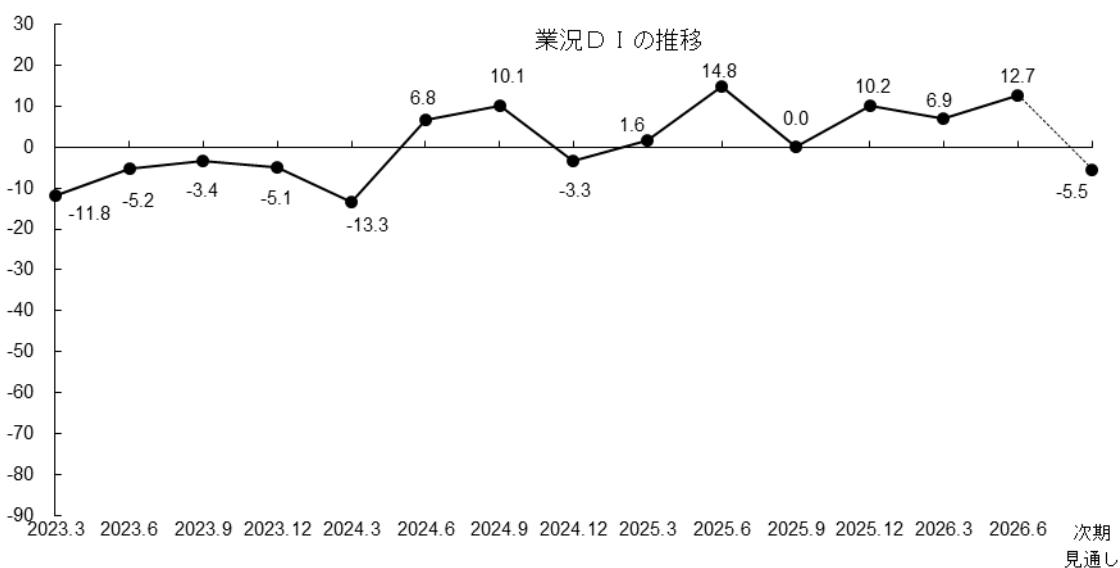
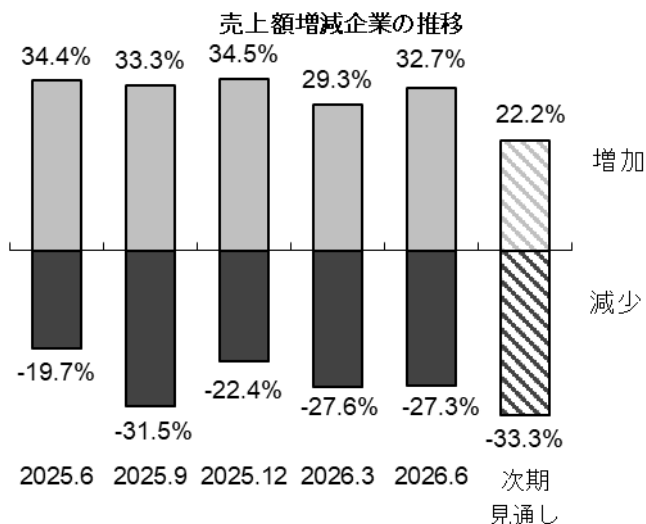
各指標の推移(建設業)

指標	時期	2025年							前期比増減	
		2025年				2026年		見通し	今期	見通し
		1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	4-6	7-9
業況		12.0	17.5	△ 1.6	5.3	12.5	△ 11.3	△ 14.5	△ 23.8	△ 3.2
売上額		5.2	12.7	△ 11.1	6.7	10.4	△ 11.3	△ 34.4	△ 21.7	△ 23.1
受注額		1.7	19.0	△ 3.2	6.7	0.0	△ 9.8	△ 25.0	△ 9.8	△ 15.2
施工高		3.5	3.1	△ 4.8	3.4	8.7	△ 11.5	△ 25.0	△ 20.2	△ 13.5
収益		△ 5.1	0.0	△ 14.2	3.4	3.4	△ 16.1	△ 36.1	△ 19.5	△ 20.0
請負価格		17.2	32.2	19.1	25.0	22.4	33.8	27.9	11.4	△ 5.9
材料価格		81.0	73.0	68.3	56.7	66.1	88.7	83.6	22.6	△ 5.1
在庫		5.3	12.7	4.8	△ 1.6	5.2	△ 12.9	△ 9.9	△ 18.1	3.0
資金繰り		8.6	14.3	11.1	5.0	5.2	4.9	△ 4.9	△ 0.3	△ 9.8
残業時間		△ 5.2	△ 6.4	△ 6.4	6.7	△ 5.2	△ 4.8	0.0	0.4	4.8
前年売上額		8.7	△ 1.6	0.0	0.0	10.4	△ 16.1		△ 26.5	
前年収益		△ 3.5	△ 8.1	△ 3.1	△ 3.3	3.4	△ 16.1		△ 19.5	

不動産業

今期の業況D Iは前期比5.8ポイント上昇の12.7、売上額D Iは前期比3.7ポイント上昇の5.4、収益D Iは前期比5.3ポイント上昇の3.6と、いずれも改善となった。

次期見通しについては、業況D I、売上額D I、収益D Iのいずれも大幅な後退を予想している。



各指標の推移(不動産業)

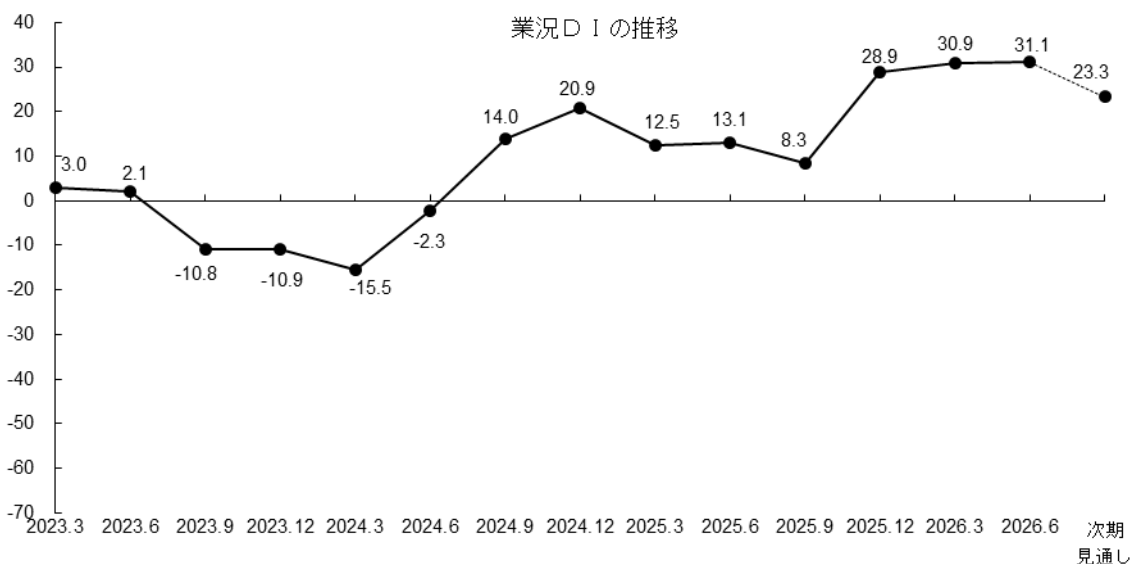
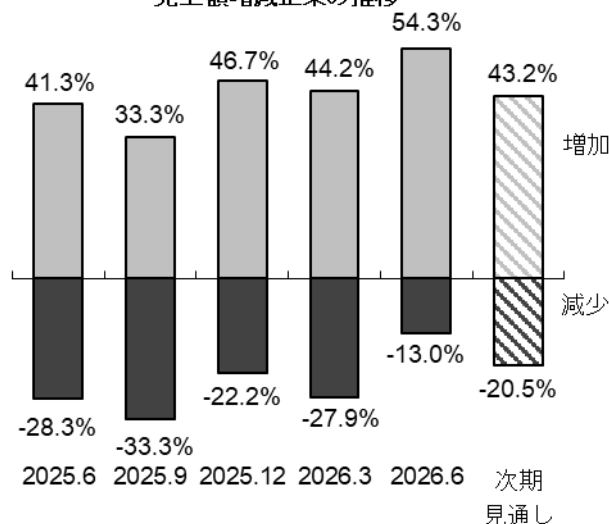
指標	時期	2025年						見通し	前期比増減	
		2025年				2026年			今期	見通し
		1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6		4-6	7-9
業況		1.6	14.8	0.0	10.2	6.9	12.7	△ 5.5	5.8	△ 18.2
売上額		0.0	14.7	1.8	12.1	1.7	5.4	△ 11.1	3.7	△ 16.5
収益		△ 3.2	14.7	7.4	6.9	△ 1.7	3.6	△ 16.6	5.3	△ 20.2
販売価格		28.8	40.7	43.1	38.9	40.0	39.3	32.0	△ 0.7	△ 7.3
仕入価格		35.1	48.1	56.0	52.8	56.6	58.0	51.0	1.4	△ 7.0
在庫		△ 42.8	△ 50.9	△ 33.4	△ 42.5	△ 46.3	△ 52.0	△ 49.0	△ 5.7	3.0
資金繰り		△ 1.6	△ 1.7	△ 3.7	1.7	3.5	7.3	△ 1.9	3.8	△ 9.2
残業時間		1.7	5.0	△ 5.6	△ 5.1	5.3	△ 3.7	△ 11.3	△ 9.0	△ 7.6
前年売上額		1.6	16.4	11.1	20.7	0.0	1.8		1.8	
前年収益		3.2	8.2	7.4	17.2	△ 1.8	0.0		1.8	

運輸業

今期の業況D Iは前期比 0.2 ポイント上昇の31.1と横ばい、売上額D Iは前期比25.0ポイント上昇41.3、収益D Iは前期比14.5ポイント上昇の26.1と大幅な改善となった。

次期見通しについては、業況D Iは後退、売上額D I、収益D Iは大幅な後退を予想している。

売上額増減企業の推移



各指標の推移(運輸業)

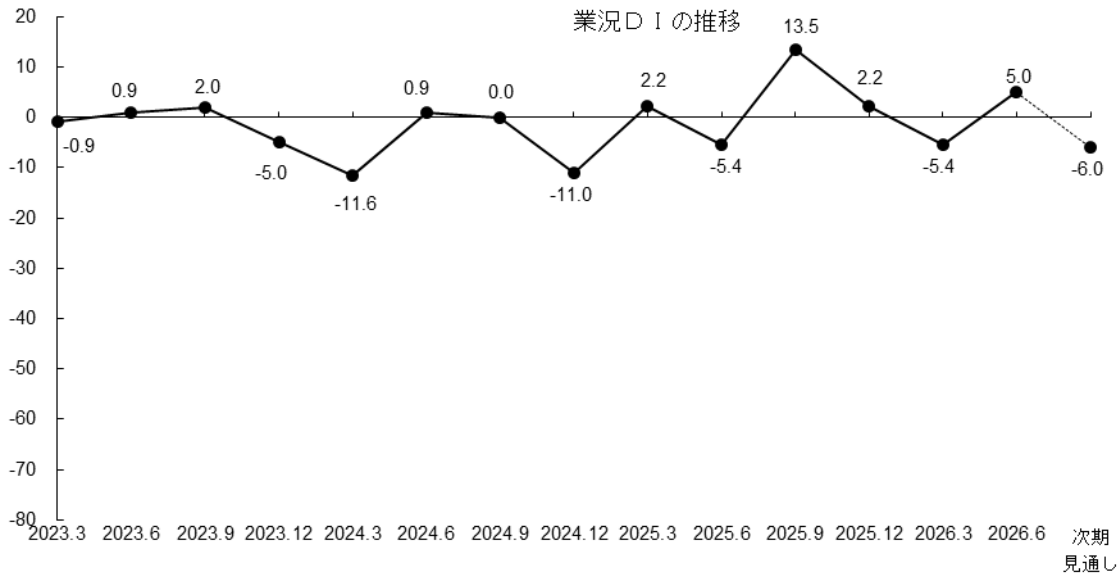
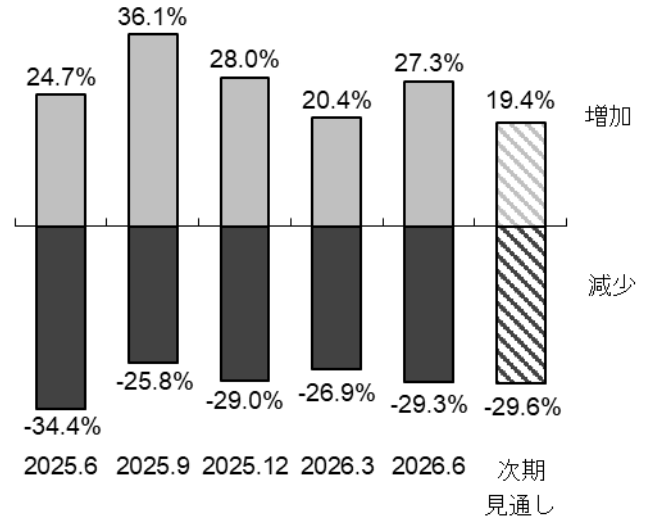
指標	時期	2025年							2026年		見通し		前期比増減	
		2025年				2026年			見通し		今期	見通し		
		1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	4-6	7-9				
業況		12.5	13.1	8.3	28.9	30.9	31.1	23.3			0.2	△ 7.8		
売上額		12.2	13.0	0.0	24.5	16.3	41.3	22.7			25.0	△ 18.6		
受注額		5.7	12.2	△ 11.3	12.9	△ 2.5	12.2	△ 2.6			14.7	△ 14.8		
収益		12.5	19.6	△ 4.1	13.3	11.6	26.1	11.4			14.5	△ 14.7		
料金価格		47.5	50.0	39.6	40.0	37.2	43.5	40.9			6.3	△ 2.6		
材料価格		71.8	60.0	44.7	39.5	41.9	82.6	65.9			40.7	△ 16.7		
資金繰り		2.5	△ 4.5	0.0	17.8	2.3	4.4	2.3			2.1	△ 2.1		
残業時間		7.3	△ 13.3	△ 12.5	4.6	0.0	0.0	△ 4.5			0.0	△ 4.5		
前年売上額		27.5	13.4	16.7	27.3	25.6	37.0				11.4			
前年収益		32.5	17.8	14.5	20.9	18.6	28.2				9.6			

サービス業

今期の業況D Iは前期比 10.4 ポイント上昇の 5.0 と大幅な改善、売上額D Iは前期比 4.5 ポイント上昇の△2.0 と改善、収益D Iは前期比 7.8 ポイント低下の△15.3 と後退となった。

次期見通しについては、業況D Iは大幅な後退、売上額D I、収益D Iは後退を予想している。

売上額増減企業の推移



各指標の推移(サービス業)

時期 指標	2025年							見通し 7-9	前期比増減	
	2025年				2026年		今期		見通し	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	4-6		7-9	
業況	2.2	△ 5.4	13.5	2.2	△ 5.4	5.0	△ 6.0	10.4	△ 11.0	
売上額	△ 2.1	△ 9.7	10.3	△ 1.0	△ 6.5	△ 2.0	△ 10.2	4.5	△ 8.2	
収益	△ 7.5	△ 10.9	1.0	△ 7.6	△ 7.5	△ 15.3	△ 19.6	△ 7.8	△ 4.3	
料金価格	29.0	24.2	26.3	23.9	18.3	29.6	26.1	11.3	△ 3.5	
材料価格	63.0	60.2	59.1	51.7	55.7	70.5	66.0	14.8	△ 4.5	
資金繰り	△ 8.6	△ 7.7	△ 3.1	△ 9.8	△ 7.7	△ 8.1	△ 9.4	△ 0.4	△ 1.3	
残業時間	0.0	0.0	△ 4.2	△ 2.2	△ 7.5	△ 12.1	△ 16.2	△ 4.6	△ 4.1	
前年売上額	4.2	△ 6.5	11.4	△ 3.2	△ 1.1	△ 3.0		△ 1.9		
前年収益	△ 6.4	△ 11.9	△ 5.2	△ 10.8	△ 2.2	△ 13.2		△ 11.0		

<参 考> 企業動向調査 時系列グラフ



業況DI(全業種)の推移

期 年	1-3	4-6	7-9	10-12	期 年	1-3	4-6	7-9	10-12
1990		32.4	31.4	28.7	2009	△ 57.8	△ 56.8	△ 54.4	△ 52.0
1991	14.6	20.2	5.9	△ 3.1	2010	△ 41.8	△ 31.3	△ 27.5	△ 27.3
1992	△ 29.0	△ 29.6	△ 39.0	△ 48.7	2011	△ 27.5	△ 43.9	△ 36.9	△ 28.6
1993	△ 58.2	△ 47.2	△ 55.7	△ 53.0	2012	△ 26.4	△ 19.2	△ 31.2	△ 32.4
1994	△ 50.7	△ 40.3	△ 34.0	△ 32.8	2013	△ 20.0	△ 14.0	△ 6.2	6.8
1995	△ 32.8	△ 38.6	△ 39.9	△ 27.0	2014	0.2	△ 2.7	△ 2.4	△ 2.3
1996	△ 28.0	△ 24.0	△ 27.4	△ 20.1	2015	0.4	△ 3.3	△ 5.4	△ 1.8
1997	△ 17.5	△ 22.5	△ 28.8	△ 35.3	2016	△ 12.1	△ 14.0	△ 12.4	△ 5.9
1998	△ 40.6	△ 48.0	△ 54.2	△ 56.1	2017	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5
1999	△ 50.2	△ 51.5	△ 51.1	△ 39.1	2018	0.0	1.6	△ 4.9	1.4
2000	△ 33.6	△ 26.7	△ 19.7	△ 18.8	2019	△ 4.1	△ 9.9	△ 8.6	△ 10.2
2001	△ 25.7	△ 33.6	△ 48.0	△ 51.6	2020	△ 20.3	△ 59.0	△ 48.4	△ 37.6
2002	△ 47.4	△ 38.0	△ 39.2	△ 34.7	2021	△ 32.2	△ 21.2	△ 22.1	△ 6.5
2003	△ 33.4	△ 34.8	△ 26.7	△ 15.8	2022	△ 22.7	△ 12.4	△ 17.8	△ 7.6
2004	△ 17.6	△ 12.7	△ 10.7	△ 9.6	2023	△ 8.7	△ 6.4	△ 10.4	△ 1.8
2005	△ 13.9	△ 10.6	△ 10.0	△ 2.6	2024	△ 13.5	△ 10.7	△ 2.3	△ 4.0
2006	2.4	△ 4.8	△ 11.1	△ 2.7	2025	△ 0.9	1.5	△ 0.9	4.3
2007	△ 3.1	△ 13.2	△ 12.2	△ 14.6	2026	5.0	4.3		
2008	△ 18.8	△ 25.5	△ 35.6	△ 49.5					

(注) 1990年4-6月期より業況DIを調査項目に加えた。
調査そのものは、1974年7-9月期から実施。